

新たな森林環境管理制度を担う人材の養成について

【担当省庁】 林野庁

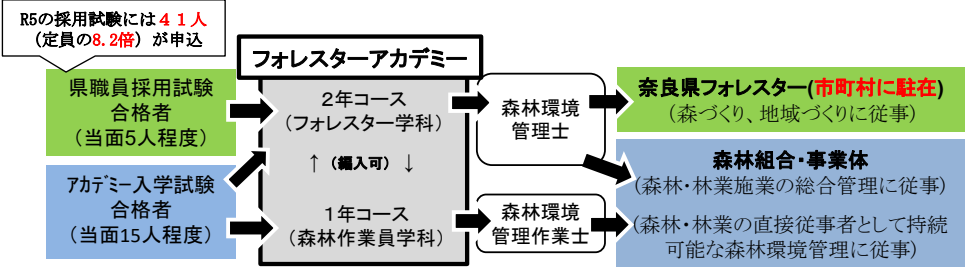
奈良県における取組



- ・緑の青年就業準備給付金の本県への配当についてご配慮いただき感謝。
- ・令和5年度奈良県フォレスターアカデミーの在校生28人うち、**14名の学生に対して年間約113万円/名の給付金をいただいた。**

（背景）新たな森林環境管理制度の運用開始（R2～）

- 新たな森林環境管理制度の根幹となる「奈良県森林環境の維持向上により森林と人との恒久的な共生を図る**条例**」を令和2年4月に**施行**。
- ・**森林の4機能**（森林資源生産、防災、生物多様性保全、レクリエーション）を**一元管理**。
- 制度の推進役となる人材を養成するため、**令和3年4月に奈良県フォレスターアカデミーを開校**（令和3年入学者20名、令和4年度入学者19名、令和5年度入学者16名、令和6年度入学17名）。



- 県職員として採用する森林管理職員**をフォレスター学科で2年間教育
→卒業後には「奈良県フォレスター」の辞令交付を受けて**市町村に駐在**（R5:7名、R6:2名）。
- 奈良県フォレスターは森林の伐採届の受理・審査等の市町村事務を受託し、森林環境管理を推進



奈良県フォレスター辞令交付式の様子

奈良県フォレスターアカデミーでの人材養成（R3～）

- フィールドワークを中心に**実践的な教育**を実施
- フォレスター学科2年生が10月にスイスでの現地実習を実施
- 令和5年度卒業生は、奈良県フォレスター2名、林業事業者等11名、起業1名で、就職率は100%
- ↓月間奈良4月号の特集記事

多岐にわたるカリキュラム

フォレスターアカデミーのカリキュラムは、森林環境の維持向上を図るための実践的な教育を実施しています。フィールドワークを中心に、森林資源生産、防災、生物多様性保全、レクリエーションの4機能を一元管理するための実践的な教育を実施しています。

フォレスターアカデミー

森林作業員学科

森林作業員学科は、森林環境の維持向上を図るための実践的な教育を実施しています。森林資源生産、防災、生物多様性保全、レクリエーションの4機能を一元管理するための実践的な教育を実施しています。

フォレスター学科

フォレスター学科は、森林環境の維持向上を図るための実践的な教育を実施しています。森林資源生産、防災、生物多様性保全、レクリエーションの4機能を一元管理するための実践的な教育を実施しています。

卒業生の声

奈良県フォレスター 菅野 憲弘 環境整備課長 森林課長 森本 祐太郎さん

林業や森林などに特化して、長く専門性を発揮できるということに心がけてフォレスターアカデミーを選びました。

卒業生としての役割で一番楽しんで入学しましたが、行政業務を学んでいることも学びとして学ばせていただきました。卒業後は、専ら現場や現場、専ら現場で働くという覚悟を持って入学したことが、卒業生としての役割で一番楽しんで入学しましたが、行政業務を学んでいることも学びとして学ばせていただきました。

アカデミーは2年という期間ですが、森林管理や林業の基本知識を得られ、専ら現場で働くという覚悟で仕事にスタートすることができました。就職先が県内外の林業関係の現場にいるので仕事で連携しやすく、意見交換や相談が気軽にできる環境が今も残っています。

入学一年間の流れ

入学一年間の流れは、1年コース（森林作業員学科）と2年コース（フォレスター学科）に分かれています。1年コースは、森林資源生産、防災、生物多様性保全、レクリエーションの4機能を一元管理するための実践的な教育を実施しています。2年コースは、森林資源生産、防災、生物多様性保全、レクリエーションの4機能を一元管理するための実践的な教育を実施しています。

フォレスターアカデミーでは在学中に幅広いスキルや資格を取得することができる

取得資格	森林環境管理士（森林環境管理士試験合格者）、森林環境管理士（森林環境管理士試験合格者）
取得資格	フォレスター（フォレスター試験合格者）、フォレスター（フォレスター試験合格者）
取得資格	森林環境管理士（森林環境管理士試験合格者）、森林環境管理士（森林環境管理士試験合格者）
取得資格	森林環境管理士（森林環境管理士試験合格者）、森林環境管理士（森林環境管理士試験合格者）
取得資格	森林環境管理士（森林環境管理士試験合格者）、森林環境管理士（森林環境管理士試験合格者）
取得資格	森林環境管理士（森林環境管理士試験合格者）、森林環境管理士（森林環境管理士試験合格者）

国にお願いすること

奈良県の新たな森林環境管理制度の人材養成に対して**特段の支援**をお願いしたい

- 国からアカデミー学生に給付される**緑の青年就業準備給付金の全額給付**（国の基準では年間最大140万円/名の事業となっているが、R6年度の内示額は78万円/名となっている）

【県担当部局】 環境森林部 森林環境課